

日根野中だより

令和5年10月2日発行 日根野中学校 校長 武田 博之

<第2回・連合スポーツ大会を終えて>

今年度は「連合スポーツ大会」となって2回目…。昨年度までの制約をできる限りなくし、元通りの形での実施を目指しました…。ただ近隣の学校で蔓延する感染症のことも考慮し、保護者の方のみの観覧での実施とさせていただきました。その中でも、生徒みんなが見せる、全力で臨む姿勢を強く感じる事が出来ました。とにかく全種目、手を抜いて走るような…茶化すような姿勢で競技に参加する人がいなかった…これが日根野中学校の素晴らしいところ…。速い遅いではなく、強い気持ち、姿勢で競技に向かうその姿に感動しました。

人を何かに向かわせる力は、まず「環境」の影響が大きいと言われます。みんなが経験した3年間のコロナ禍の環境は最悪とも言えるのではないのでしょうか？…でもその環境をもちとせず、大会の成功へと導いてくれたのは、全員の前向きな気持ち…その姿勢だと思います。どの連合も、どの種目に対しても分け隔てなく全力で応援していました。また種目に出場する人が、全員全力…がむしゃらに走る仲間、あとから続くみんなも気持ちの上で、その良い波に乗っていったのではないのでしょうか…。まず一番初めの競技…50m走を全力で走り抜けた、1年生に感謝なのかもしれません。

次に大切なのは「動機・目的」ではないのでしょうか…。各連合、それぞれの練習の中で、今年度の連合スポーツ大会の意味を、3年生の中心メンバーや先生方が話をされている場面をよく見ました…。その中で、それぞれの連合・学年・クラスならではの、連合スポーツ大会を意味付けするお話が数多くありました。予行の最後に生徒指導主事の先生からのお話もその中の一つ…。3年前…コロナが急激にまん延し始めた中での体育大会…。制約ばかりの中…その中で必死にがんばる、当時の3年生の姿…その感動的な姿を引き合いに出し、感染症を乗り越えた今、みんなは何をすべきなのか？…何をがんばらなければならないのか？を考えてほしい…そのような内容でしたね…。大変な暑さの中、予行での疲れを意味あるものと感じ、納得できるお話でした…。それなら自分は？大会成功のために一体何ができるのか？…真剣に考えた人も多かったのではないのでしょうか。もう一つ大切なのは「出逢い」

…。誰と出逢うことができるのか？…これが人生に大きな影響を及ぼします…。大事なのは、何をするのか？ではなく、誰と何をするのか？…だということ…。クラブを中心に、良い先輩・後輩の関係が成立し、学校が安定するようになれば、その中で先輩から学ぶことが多くなり、何に対しても前向きにがんばる姿勢を自然と学ぶことができます…。

また、今、日根野中学校の先生たちは、「とにかく生徒のために」…を第一に考え動いてくれています。そんな先生たちの姿を毎日のように見る中で、全力で誰かのために動くことのすばらしさを感じてくれている…その結果としての、みんなの「成長」でもあるのではないかと…と思います。

そんなことを考えていると、そこには必ず「人」の存在があるということ…。「人」は人と人との間（めぐり合わせ）の中で、「人間」へと成長する…そのようなことを連合スポーツ大会への取り組み、大会当日のみんなの様子…片付けの様子…そして終わってからのみんなの充実した表情から感じ取ることが出来ました。

連合スポーツ大会の経験から…こんなことを自覚できるのではないですか？

念(ねん)ずれば花ひらく…坂村真民(さかむら しんみん)

「念ずれば花ひらく」…これは、先の大戦後、愛媛県で高校の教員を務め、退職後、詩作に専念…。一遍上人の信仰に随順し、仏教精神を基調とした詩の創作に力を注いだ、坂村真民先生の有名な言葉…今だからかみしめてみれば？

これは「ただ念じてさえいれば…願いをしておけば、夢が叶う」…ということではありません…本当の意味は、何事にも一生懸命に祈るように努力すれば、自らの道は開け…夢が叶う…という意味です。また「念」という字は「今」と「心」で構成され、これは「今、目の前にあることを一生懸命やる」ことを表しています。

さらに「念じる」という言葉には、「実践する」という意味があります。

「念ずれば花ひらく」の言葉の裏には、「今」を大切に生きてしまうと、花も開かないという意味があるのだと思います。「今」をいい加減に生きてしまうと、次の瞬間もいい加減なものとなり、いい加減な生活しか送れないことになってしまう！…ということをお伝えしているのではないのでしょうか。

※連合スポーツ大会への取り組みの中で、何か通ずるものはないですか？

そんな意味を含んだこの言葉に、少し興味・関心をもって自分なりの解釈を試みるものいいかと思います。これからの自分の成長のために…考えてみてはどうでしょうか？

人間にとって大事なものは
出逢い…
どんな人に出逢い…
素直な心で…
何を学ぶことができるのか？…
それを掴むことができるか？…自分次第…